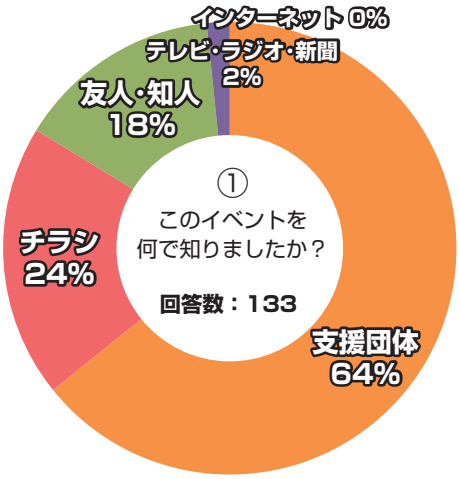
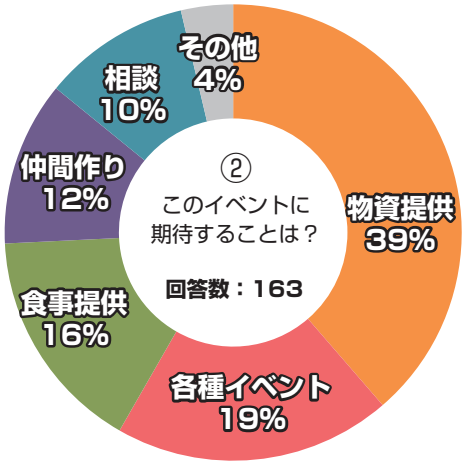
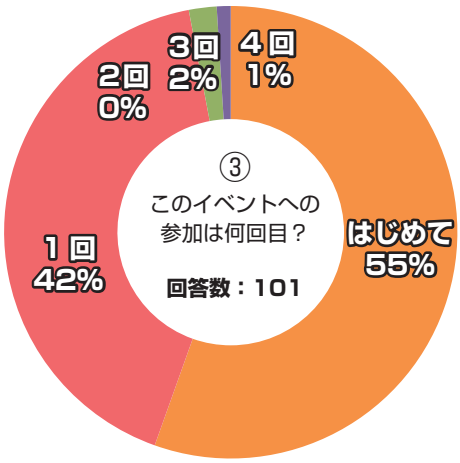
第５回 ようこそあったかい道 アンケート結果

アンケート実施日 2012 年3月 11 日
ようこそあったかい道

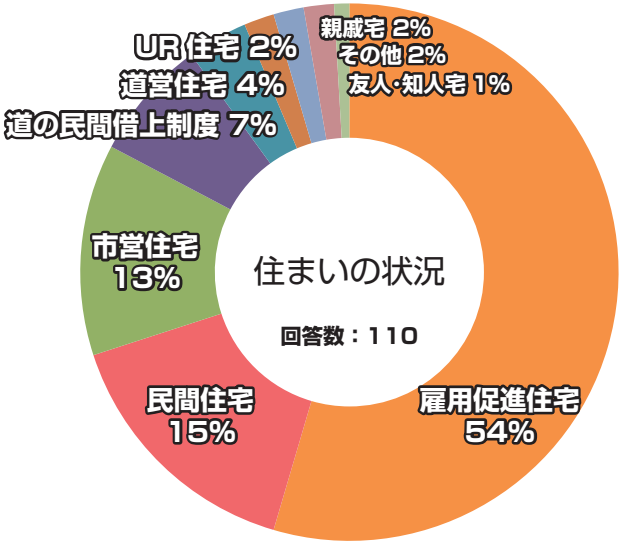
1. 今回のイベントについて



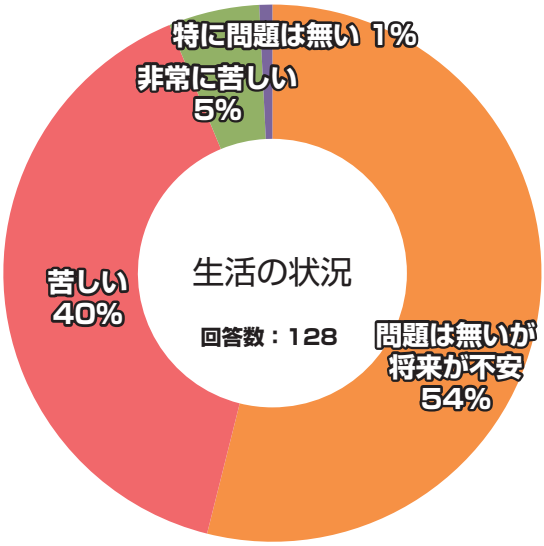




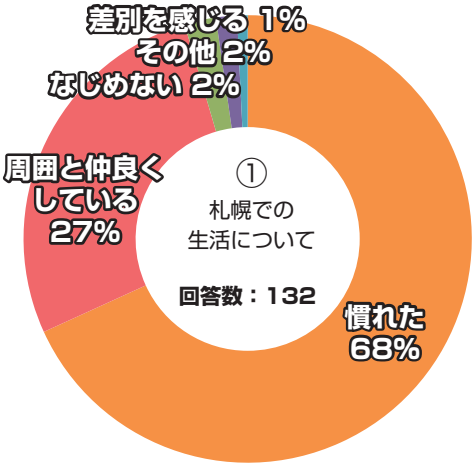
2. 住まいの状況について

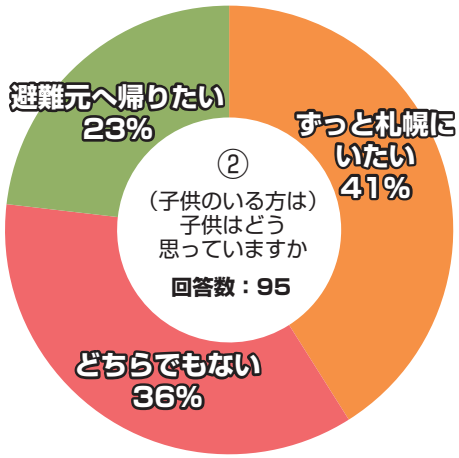


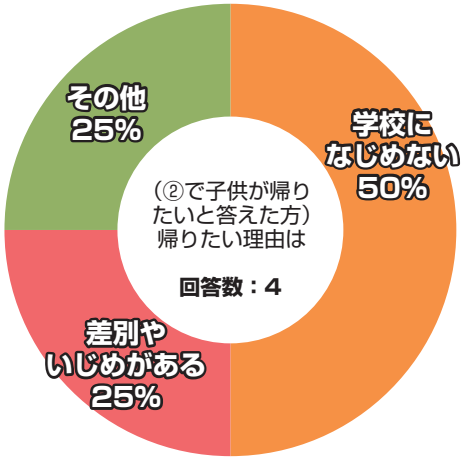
3. 生活の状況について



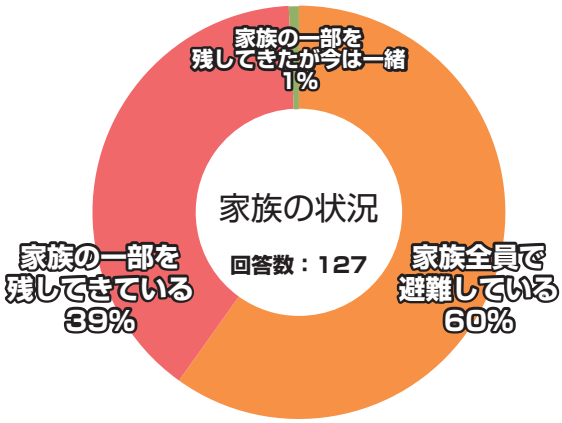
4. 環境について

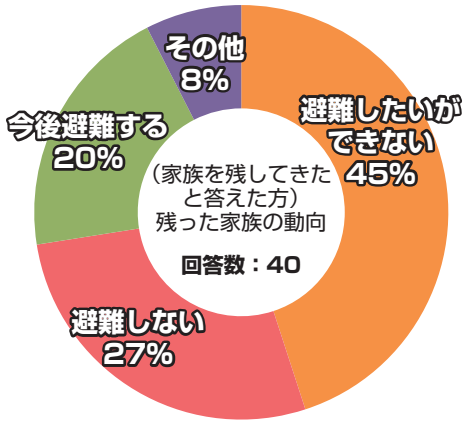




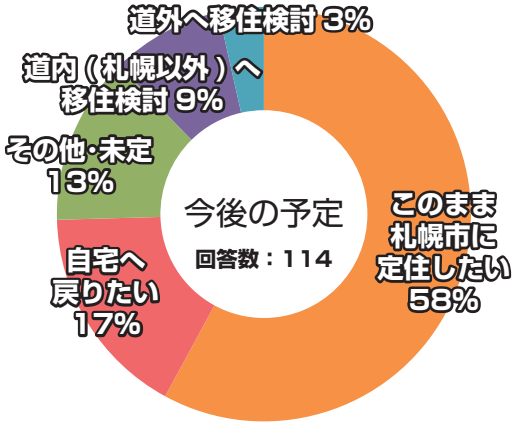


5．家族の状況について

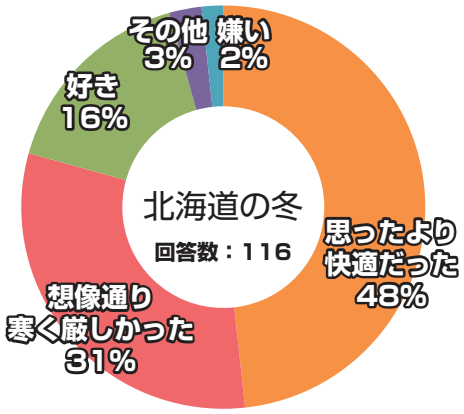




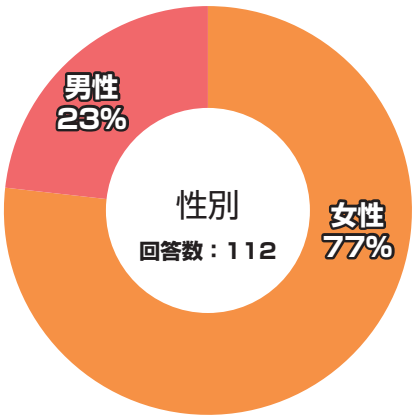
6．今後の生活予定について

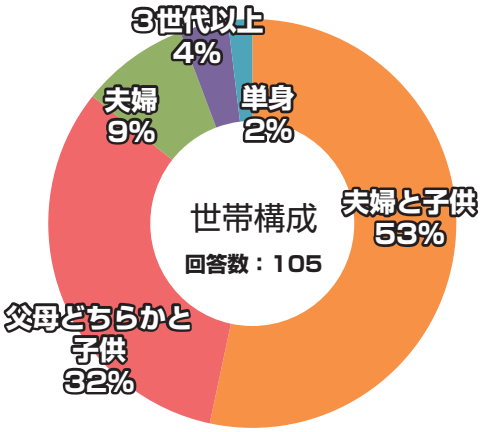


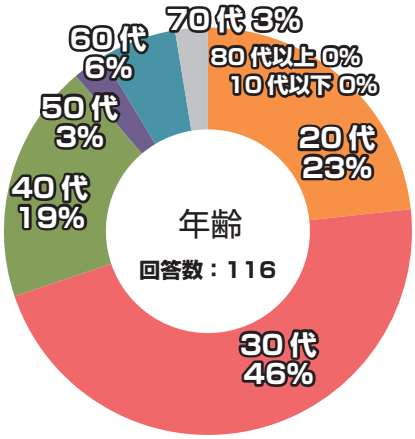
7．北海道の冬に関して

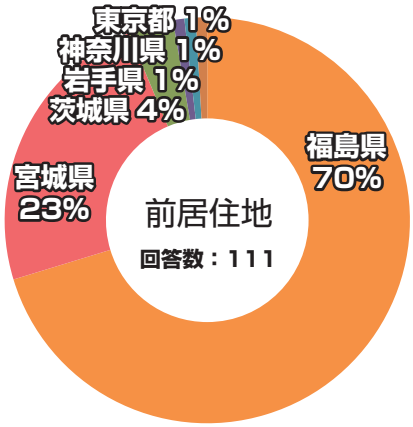


8．回答して頂いた方について









第５回ようこそあったかい道（2012年３月11日開催） 来場者アンケート結果

将来の計画 やってみたいことはありますか?

・地元でやっていた仕事。
・仕事を見つけたい、北海道旅行がしたい。
・長男家族との同居、自分の健康に気をつけて日々感謝する生活を。
・普通に生活できれば、良いかな。
・家を買う。
・年齢も60才過ぎ、特にやりたいことはありませんが、70才位までは、外に出て仕事がしたいです。
・仕事を安定させて、家の購入。
・福島の子ども達とパン教室を開きたい。
・北海道のいろいろな土地を見て周りたい。
・今のところ、考える余裕がない。
・北海道で、かつての自営業を始めたい。道民の役に立つボランティアに参加したい。
・仕事をしようと思っている。
・社会福祉の仕事に就きたい。
・このまま、避難していること。
・特にない。原発の心配のいらない世界に暮らしたい。疲れる。原発や放射能を考えるのは。
・ボランティア活動。
・家族みんなで1つ屋根の下で暮らすのが夢です。
・今は、精神的にも経済的にも余裕がないが、いずれは自分も支援する方として活動したい。
・今は、落ち着きたい。
・職に就くこと。
・落ち着いて定住できる場所探し。
・北海道の大地を放射能から守る運動に参加したい。
　090-9×××-902×　佐藤(仮名)　そのような活動があれば、連絡ください。
・自営業
・避難者で何か北海道に貢献したい。セカンドイノデター
・今は、何も考えられない。
・移住
・便利の良い所で家庭菜園してみたい。

その他のご要望・ご意見などについてご自由にご記入ください

・心から相談できる人がいない。
・オムツのサイズなく残念でした。
・いつも、ご支援ありがとうございます。
・参加して旧知の友人、恩師と再会できました。感謝です。
・あ世話下さいまして、誠にありがとうございました。
・子供が楽しめるイベントは、とてもありがたいです。
・地元に残っている人たちのサポート（復活に向けての）
・北海道の方がたに大変お世話になり、親切にしていただいて本当に感謝している次第です。
がんばって北海道の生活に慣れて強く生きて行こうと思います。
・家族で楽しんでいます。ありがとうございます。
・今回、生活の物資を沢山いただくことが出来て、とても助かりました。この日を道過ごしたらよいか、
悩んでいましたが会場の皆さんと過ごせてとても良かった。
・物資の提供等、非常に助かりました。ありがとうございました。
・人の話を聞くのが好きなので、傾聴ボランティアをやりたいと思っているけれど、どうしたら良いか
分からないので、ボランティア等の情報が欲しい。
・ミシンの提供を希望したい。
・北海道は、すごいな～。札幌は、すごいな～。寒くてもいっぱい温かいよ～。
・この機会を作っていただいて、ありがとうございます。
・様々なご支援　心より感謝しております。ありがとうございます。
・北海道は、色々支援活動が行なわれていて、心強く、ありがたいと思っています。
まだ、支援の必要な方が他にもいらっしゃると思うので、息の長い支援をお願いしたく思います。
・物資だけ頂き、黙祷もしないで帰る姿に残念な思いでいます。
・あったかい道の関係者の皆さん、支援ありがとうございます。
心の折れそうな母子避難を支えてくれているのは、こうした支援の方々だと思っています。
・北海道の皆さんの暖かい心にふれ、本当に涙の出る思いです。
イベント参加は今日が初めてですが、色々な人と出会い、楽しんで帰りたいです。
・いつも、ありがとうございます。
・もう少し無料家賃の延期を。